

授業科目名	発達心理学 I		授業形態	講義	配当学期	1年（前期）
担当教員名	藤谷 智子、上村 朋久		単位数	1単位	時間数	30時間
授業概要 学習目標	<p>〔授業概要〕</p> <p>「発達心理学」という学問について理解し、主要な発達理論について学習する。人の発達の特徴と発達原理を学び、さらに発達の各時期についての理解を深める。</p> <p>〔学習目標〕</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・主要な発達理論を説明することができる。</li> <li>・発達心理学の重要な用語の意味を説明することができる。</li> <li>・胎児期・乳児期・幼児期の主要な特徴を述べるすることができる。</li> </ul>					
授業回数	授業内容					
第 1 回	I. 発達の概念：発達とは何か、発達心理学と心理学					〔上村〕
第 2 回	II. 発達の研究法：実験的方法と相関的方法、縦断的研究法と横断的研究法					〔藤谷〕
第 3 回	III. 発達の規定要因：遺伝と環境の相互作用、環境のとらえ方					〔藤谷〕
第 4 回	IV. 発達の原理：ヒトの発達の特徴、初期経験の重要性					〔藤谷〕
第 5 回	V. 発達の理論(1)：認知の発達理論－ピアジェ理論の理解					〔藤谷〕
第 6 回	発達の理論(2)：自己形成の発達理論と発達課題－フロイトとエリクソンの理論の理解					〔藤谷〕
第 7 回	VI. 胎児期の発達(1)：胎児期の発達の様相、胎児の発達に影響を及ぼす要因					〔藤谷〕
第 8 回	胎児期の発達(2)：胎児期の発達をめぐる問題					〔藤谷〕
第 9 回	VII. 乳児期の発達(1)：乳児期の発達と生活、身体機能と運動発達、知覚と認知の発達					〔藤谷〕
第 10 回	乳児期の発達(2)：社会性の発達、乳児期の発達環境					〔藤谷〕
第 11 回	VIII. 乳幼児の発達研究(1)					〔藤谷〕
第 12 回	乳幼児の発達研究(2)					〔藤谷〕
第 13 回	IX. 幼児期の発達(1)：幼児期の発達と生活、認知の発達					〔藤谷〕
第 14 回	幼児期の発達(2)：社会性の発達と心の理論、遊びと発達					〔藤谷〕
第 15 回	幼児期の発達(3)：幼児教育・保育・子育て支援と子どもの発達					〔藤谷〕
評価方法	学期末試験（70%）、授業中に提出するミニレポート（20%）、研究発表（10%）で評価する。					
教科書 参考図書	〔教科書〕 使用しない					
	〔参考図書〕 授業中、適宜紹介する					
履修上の 留意点	他の授業で学ぶ心理学に関する内容と関連づけながら、発達心理学における重要な用語についてしっかり理解すること。					
メッセージ	授業中に紹介する参考図書も読んで、幅広い知識と多様な考え方を積極的に身につけること、そしてそれらをもとに自分なりの考えを持つことを期待します。					